

日傘の普及啓発イベント 開催マニュアル

一般財団法人日本気象協会

～ 掲載内容 ～

- 本書の目的
- 参加者に伝えたいこと
- 体験型イベントならではのメリット
- 展示内容
- 会場図（俯瞰図）
- 物品リスト
- 人員構成
- タイムテーブル、シフト表
- 展示パネル・アンケートの参考例

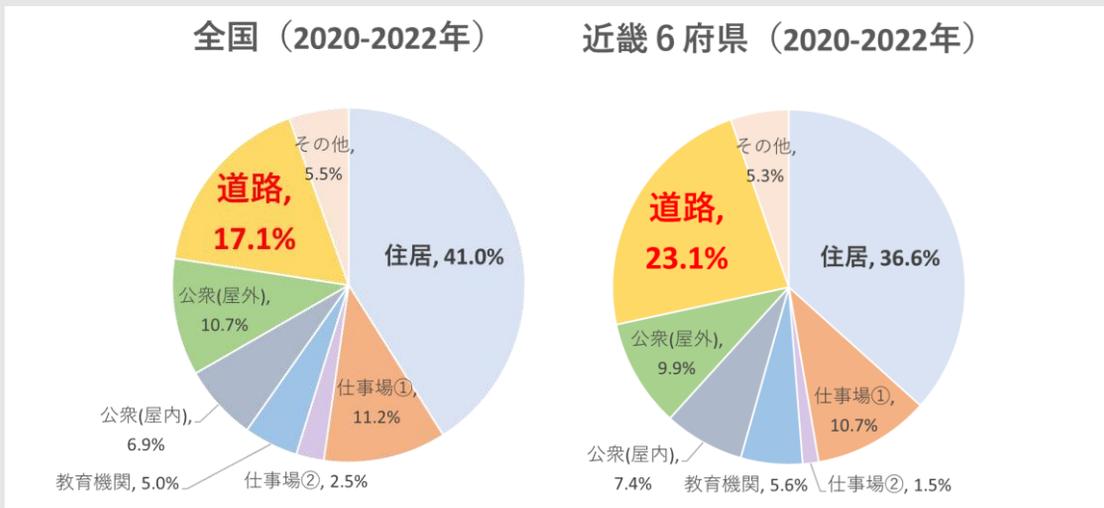


～本書の目的～

令和4年度に策定された近畿地域の「気候変動適応における広域アクションプラン」において、暑熱対策分野では「イベント・観光時の暑熱対策」が重点プロジェクトの1つとされました。

近畿地域は全国と比較して、道路での熱中症搬送者数の割合が大きく（下図）、その一因として徒歩で巡る観光地が多いことが挙げられます。屋外における熱中症を予防する上で日傘利用はとくに有効と考えられることから、アクションプランでは日傘利用を普及するための取り組みがいくつか例示されました。中でも日傘体験イベントは、実際に効果を体感してもらうだけでなく、さらにその感想を広報にも利用することができるので、自治体で行う普及啓発活動の中でも効果的と考えられます。

本実施マニュアルは、令和4年8月、大阪市内の公園にて実施した日傘体験イベント実証実験の経験をもとに作成したものです。体験型イベントの準備や運営に必要なことがらを具体的にまとめてありますので、各自治体において同様のイベント開催を検討する際の一助としてご活用いただければ幸いです。



2020～2022年の熱中症搬送者全体に占める道路での発生割合
(消防庁「熱中症による救急搬送人員に関するデータ」より日本気象協会作成)

<実証実験の概要>

- 開催日時
令和4年8月6日(土) 10:00～16:00
- 開催場所
大阪府大阪市天王寺区
天王寺公園エントランスエリア (てんしば)
- 来場者数
約100名 (男性約50名、女性約50名)
- 当日の天気
・日最高気温：33.4℃
・午前：くもり 午後：晴れ
- 結果
アンケートにて、全体の7割以上の来場者から日傘の効果を「すごく感じた」という回答が得られた



✓ 参加者に伝えたいこと

① 日傘をさすことのメリット

- ・ 暑さから身を守る
- ・ 日焼けを防ぐ
- ・ 頭皮や髪へのダメージを防ぐ
- ・ まぶしさから目を守る

② 日傘の色/素材による効果の違い

色の違い	特徴
白（薄い色）	○日射を反射しやすい ○傘からの熱放射が小さい △日射を透過しやすい
黒（濃い色）	○日射を透過しにくい △傘からの熱放射がやや大きい

素材の違い	特徴
ラミネート加工 あり※	○日射をほぼシャットアウト

※ラミネート加工：ポリウレタン等の樹脂を素材としたフィルムを表面に貼ったもので、日射遮蔽率が高い材質であることが分かっている

✓ 体験型イベントならではのメリット

- 日傘をさしてみても、効果を自分の体で感じられる
- 日傘ありorなし時のサーモカメラやWBGT値で視覚的に効果を感じられる



普及啓発を促す観点から
姿見を置いてファッション性を
確認してもらうことも◎！

✓ 展示内容

※あくまで一例のため、実情に応じて各項目の簡略化/増強・省略/追加を実施してください。

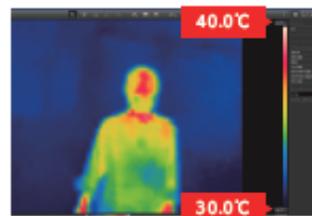
STEP 1 受付・サーモカメラ画像確認

○スタッフの対応内容

- ・（感染症対策を講じる場合）手指消毒を実施してもらう
- ・サーモカメラ画像で参加者の頭の熱さを知ってもらう
- ・日傘を渡す

○狙い

- ・日傘をささないときの熱さを色と数値で確認してもらう



STEP 2 日傘体験

○スタッフの対応内容

- ・日向に出て、日傘（ラミネート加工あり*1、白色*2）をさしてもらう

*1既存研究の結果から、ラミネート加工ありのほうが暑熱環境緩和効果が高いことが示されている。

*2黒色と白色（共にラミネート加工あり）の日傘の比較では、白色のほうがさらに上記緩和効果が高い。

○狙い

- ・日傘をさすことによる暑さの低減効果を実感してもらう

STEP 3 シールアンケート

○スタッフの対応内容

- ・STEP 2 の体験で日傘の暑さ低減効果を感じたか、下記①～③の3択で尋ね、アンケートパネル（右図；A0サイズ）の該当欄にシールを貼ってもらう

- ① すごく感じた
- ② 少し感じた
- ③ 感じなかった

○狙い

- ・本イベントの広報の際に有用な効果を実感した参加者の数/割合をデータとして集計する

日傘の効果を感じましたか？

すごく感じた	●●●●●	☂
少し感じた	●●●●●●●	☂
感じなかった	●●	☂

次頁へつづく

STEP 4 日傘の効果・マメ知識の紹介

○スタッフの対応内容

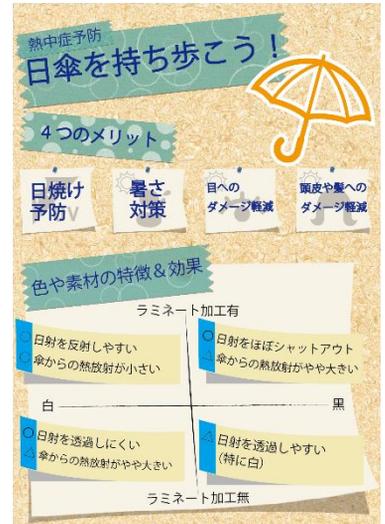
- ・パネル（右図；A0サイズ）を見せながら日傘をさすことのメリットと日傘の色/素材による効果の違いを説明する
- ・色/素材の異なる日傘*を渡し、日向で効果の違いを実感してもらう

*色(白/黒)と素材(ラミネート加工あり/なし)の異なる傘を用意した

○狙い

- ・日傘をさすことの効果を知ってもらう
- ・効果の高い日傘を選ぶコツを知ってもらう
- ・「普段から日傘を使ってみよう」という気持ちを参加者から引き出す

👉 **本イベントの主目的!**



STEP 5 アンケート記入

○スタッフの対応内容

- ・日傘を回収する
- ・アンケート用紙を渡し、アンケート項目*1を埋めてもらう
- ・（参加賞を用意できる場合）記入済みのアンケート用紙と参加賞*2を交換する

*1アンケート項目については、マニュアル最終ページに例を掲載している

*2実証実験時にはスポーツドリンク500mL×1本を贈呈した

○狙い

- ・本イベントの展示内容に関する感想を募るとともに参加者の年齢層や性別、普段の日傘の使用状況等を把握する

STEP X WBGT値の確認

機材が用意できた場合に実施できるとよい

○スタッフの対応内容

- ・日傘の内側と外側に設置したWBGT計に表示されているWBGT値*を比較してもらう

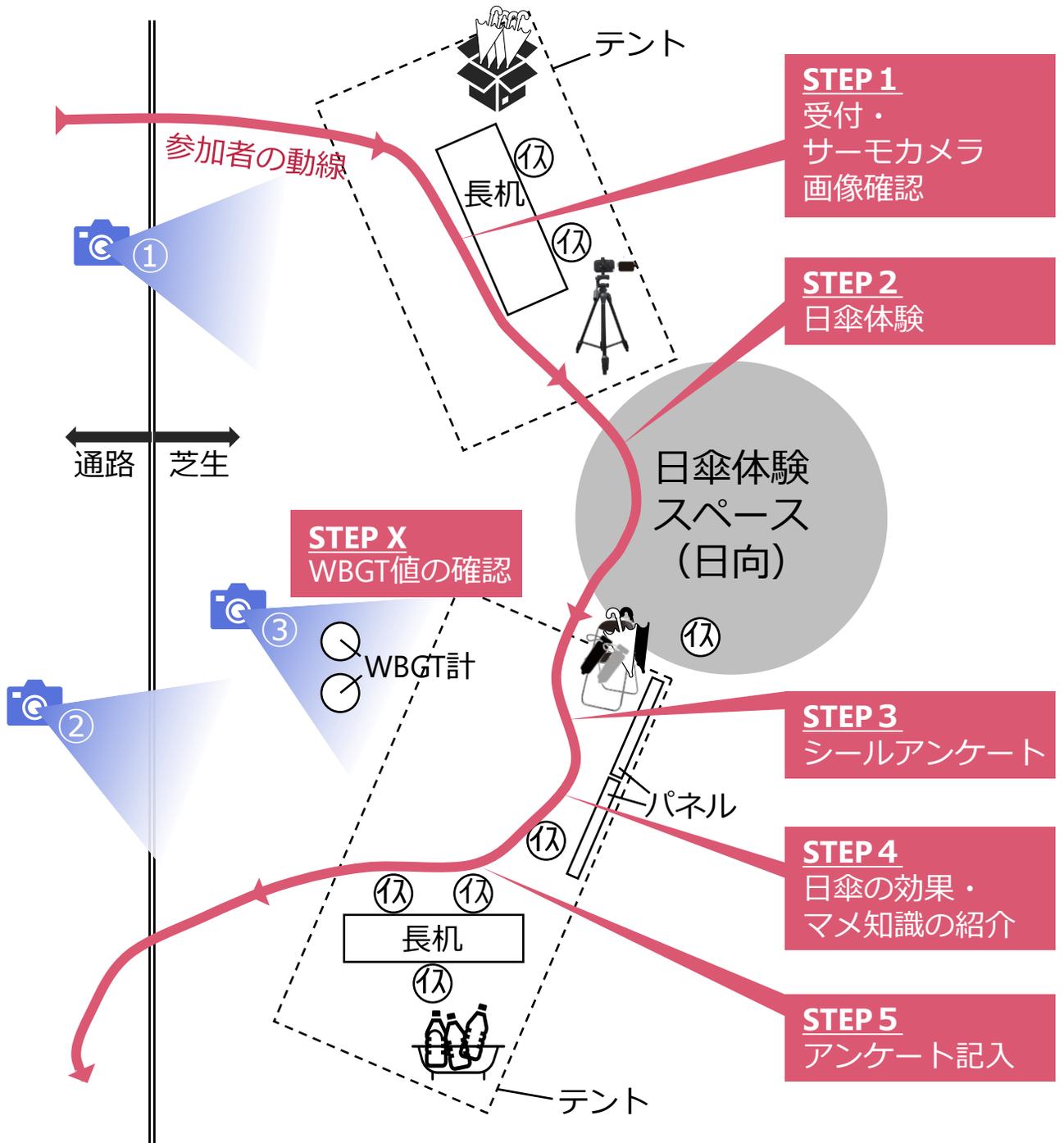
*人間の熱バランスに与える影響の大きい「気温」「湿度」「熱放射」を考慮した複合指標である一般的にWBGT値が28℃を超えると熱中症患者発生率が急増するとされており、熱中症の警戒を呼びかけるための指標として、環境省が採用しているWBGT計は、これを測定することのできる機器である

○狙い

- ・日傘をさすことによる熱中症発症リスクの低減効果を数値で知ってもらう



✓ 会場図（俯瞰図）



📷 ①からの見た目



📷 ②からの見た目



📷 ③からの見た目





物品リスト

来場者数は100人を想定

備品名	数量	使用するSTEPと必要数量					
		STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP X
長机	2	1				1	
パイプ椅子	7	1	1	1	1	3	
除菌スプレー	3	1			1	1	
「受付」と書いた紙	1	1					
サーモカメラ	1	1					
カメラ用三脚	1	1					
延長コード	2	1					1
ラミネート日傘(白)	4		4				
傘立て	2		1		1		
シール	100			100			
パネル	2			1	1		
比較用の日傘 (非ラミネート加工の 長傘や折り畳み傘)	3				3		
アンケート用紙	100					100	
クリップボード	4					4	
ボールペン	8					8	
スポーツドリンク	100					100	
たらい	1					1	
氷	—						
タオル	10					10	
WBGT計	2						2

<全般的に使用するもの・あると便利なもの>

養生テープ、ビニルテープ、インシュロック、ごみ袋、除菌シート、クリアファイル、電池、台車、冷風機、塩飴、宣伝用ののぼり旗

<服装>

吸湿速乾性の上下衣類、帽子（ハットタイプのもの）、日傘

✓ 人員構成

- ・リーダー
 - ・副リーダー
 - ・スタッフ A~D
- 計 6 人

✓ タイムテーブル、シフト表

	リーダー	副 リーダー	スタッフ A	スタッフ B	スタッフ C	スタッフ D
9:00	搬入・設営					
10:00	全体監督	STEP 1 STEP 2	休	STEP 3 STEP 4	STEP 5	補助
11:00	全体監督	STEP 1 STEP 2	補助	休	STEP 5	STEP 3 STEP 4
12:00	休	全体監督	STEP 1 STEP 2	STEP 3 STEP 4	休	STEP 5
13:00	全体監督	休	STEP 3 STEP 4	STEP 1 STEP 2	STEP 5	休
14:00	全体監督	STEP 5	休	補助	STEP 1 STEP 2	STEP 3 STEP 4
15:00	全体監督	STEP 5	STEP 3 STEP 4	休	STEP 1 STEP 2	補助
16:00	撤収・搬出					
17:00						

<役割>

全体監督：スタッフの休憩指示、不測の事態への対応

補助：混み合っているSTEPの応援、イベントの宣伝

<留意事項>

○こまめな水分補給を徹底し、体調の異変を感じたら

速やかに全体監督者に申し出て休憩を取るようになる

○公園管理者やレンタル業者などの外部の関係者には

リーダーと副リーダーの両方の連絡先を伝える

日傘を持ち歩いて熱中症予防!!

～日傘のメリットとタイプ別の特徴～

日傘のメリット

- 日焼けを防ぐ
- まぶしさから目を守る
- 暑さから身を守る
- 頭皮や髪へのダメージを防ぐ



色・素材別の特徴/暑さ緩和効果

色の違い	特徴
白（薄い色）	○日射を反射しやすい ○傘からの熱放射が小さい △日射を透過しやすい
黒（濃い色）	○日射を透過しにくい △傘からの熱放射がやや大きい

素材の違い	特徴
ラミネート加工あり	○日射をほぼシャットアウト

ラミネート加工：ポリウレタン等の樹脂を素材としたフィルムを表面に貼ったもの。

長傘のほか、コンパクトな折りたたみ傘
(ラミネート加工なし) も展示中!



日傘の効果を感じましたか？

すごく感じた



少し感じた



感じなかった



日陰を持ち歩いて熱中症予防！～日傘で暑い夏を乗り切れ！～

日傘体験アンケート

<主催者名>

本日は、日傘体験へご参加いただきましてありがとうございます。

ご意見やご感想をお聞かせいただきたく、よろしければアンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、本アンケート結果は〇〇目的でのみ使用いたします。

1. 性別 男性、女性、回答しない
2. 年齢層 14歳以下、15歳～39歳、40歳～64歳、65歳以上、回答しない
3. 居住地 都道府県名（ ）、海外（国名： ）、回答しない

Q1. 夏季の屋外では、日傘を使いますか？

- ・よく使う
- ・ときどき使う
- ・全く使わない

Q2. 今日の体験で日傘をさしてみても涼しく感じましたか？

- ・思っていたより涼しかった
- ・思っていた程度に涼しかった
- ・思っていたより涼しくなかった

Q3. 今日の体験を通して、今後は今より日傘を使いたいと思いましたが？

- ・これまでより使いたい
- ・これまでと同じくらい使いたい
- ・これまでより使いたくない
- ・使うつもりはない

Q3-1. [これまでより使いたい、これまでと同じくらい使いたい と回答した方]

その理由を教えてください。

- ・日焼けを防ぐ
- ・まぶしさから目を守る
- ・暑さから身を守る
- ・頭皮や髪へのダメージを防ぐ
- ・その他（ ）

Q3-2. 今後どのような場面で日傘を使いたいと思いますか？

- ・スポーツ
- ・イベント会場
- ・買い物
- ・散歩
- ・通勤、通学
- ・その他（ ）

Q3-3. [これまでより使いたくない、使うつもりはない と回答した方]

その理由を教えてください。

- ・持ち歩くのが面倒
- ・周りからの目が気になる
- ・片手がふさがるのが嫌
- ・置き忘れそうだから
- ・たたむのが面倒
- ・帽子等で十分だと思う
- ・その他（ ）

Q4. 今日の体験で一番印象に残ったことは何ですか？

- ・サーモカメラ
- ・日傘体験
- ・パネルの内容
- ・その他（ ）

■自由記述欄（ ）

ご協力ありがとうございました。